感染症情報　11月2日～8日

府下小児科178医療機関（堺市17）から

①感染性胃腸炎	467例（堺市	12例）
②RSウイルス感染症	292例（堺市	24例）
③溶連菌感染症	161例（堺市	5例）
④手足口病	87例（堺市	2例）
⑤ヘルパンギーナ	59例（堺市	0例）

府下282医療機関（堺市25）から

インフルエンザ　1，683例（堺市　177例）

報告数の順位。前週比10．3％減の1，197件。感染性胃腸炎が大阪府で前週578例→今回469例、堺市で前週24例→今回12例。RSウイルス感染症が大阪府で301例→292例、堺市で24例→24例。溶連菌感染症が157例→161例、11例→5例。手足口病が大阪府で82例→87例、堺市で7例→2例。ヘルパンギーナが74例→59例、1例→0例。

インフルエンザが大阪府で1，547例→1，683例。堺市で111例→177例。定点当たり5．97と7．08。全数把握の百日咳は大阪府で2例→3例、堺市は0例→0例、年始からの累積は246名。

府下282医療機関（堺市25）から

新型コロナウイルス感染症　125例（堺市　20例）
大阪府定点　0．44　　堺市定点　0．80

新型コロナウイルスの定点報告は、大阪府で116例→125例、定点当たり0．41→0．44。堺市で前週7例→今回20例、定点当たり0．28→0．80であった。

府下282医療機関（堺市25）から

急性呼吸器（ARI）感染症　11，144例（堺市　1，036例）
大阪府定点　39．52　　堺市定点　41．44

急性呼吸器感染症は大阪府で10，105例→11，144例、定点当たり35．83→39．52、堺市で840例→1，036例、定点当たり33．60→41．44であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。